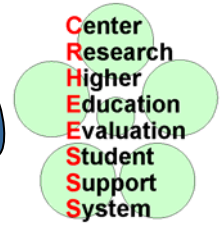


# 週刊センターニュース No.159



第159号(2007年5月21日)毎週月曜日発行  
発行: 金沢大学 大学教育開発・支援センター  
URL: [http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou\\_rche/index.htm](http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou_rche/index.htm)

## 第150回共同学習会のご案内

日時: 2007年5月31日(木) 16時30分~18時

場所: 角間キャンパス総合教育棟南棟2階会議室

報告者: 青野 透・早田幸政・西山宣昭・堀井祐介・渡辺達雄(大学教育開発・支援センター)

テーマ 日本高等教育学会第10回大会参加報告

趣旨: 高等教育学会大会での自由研究発表および課題研究発表の内容について報告するとともに、金沢大学の現況と照らし合わせながら、今後検討・解決していかねばならない課題等について、上記の研究発表から得られる示唆をもとに参加者と一緒に考えていきたい。

今週の共同学習会は、都合により行いません。ご注意ください。

## 日弁連法務研究財団主催「法科大学院認証評価シンポジウム

### 第1回認証評価の報告と今後の課題」に出席して

去る2007年3月26日、東京神宮外苑の日本青年館国際ホールにおいて、日弁連法務研究財団主催「法科大学院認証評価シンポジウム 第1回認証評価の報告と今後の課題」が開催されました。

本シンポジウムの開催趣旨は、法科大学院を対象とする認証評価を担う評価機関である日弁連法務研究財団が、第一回認証評価の結果を確定したことに伴い、その結果の広範な周知を図ると共に、評価者、被評価者が一同に会し、評価プロセスとその結果に関わる論議を行う中で、同財団の認証評価の意義と今後の課題についてシンポジウム出席者間で認識を共有することを目指すことにありました。ちなみに、今回、日弁連法務研究財団により、認証評価プロセスを経て適格認定された法科大学院は、駒澤大学大学院法曹養成研究科、早稲田大学大学院法務研究科の2研究科でした。

本シンポジウムは、主催者である日弁連法務研究財団を代表して新堂幸司同財団理事長より挨拶がなされ、続いて、文部科学省高等教育局専門教育課課長の永山裕二氏より来賓挨拶がなされた後、第1部「第1回認証評価経過報告」、第2部「法科大学院の認証評価のあり方 成績評価・修了認定を中心に」の2部構成で進められました。

第1部「第1回認証評価経過報告」では、認証評価実施手順の概要説明が事務局の青戸理成弁護士によってなされた後、駒澤大学の評価チーム主査である川端和治氏(弁護士・大宮法科大学院教授)、早稲田大学の評価チーム主査である柏木昇(中央大学法科大学院教授)より、評価者としての立場から、それぞれ報告がなされました。これを受けて、今度は、被評価者の立場から、青野博之氏(駒澤大学大学院法曹養成研究科長)、石田眞氏(早稲田大学大学院法務研究科自己点検評価委員会委員長)より、それぞれその評価結果を巡って報告がなされました。

第2部「法科大学院の認証評価のあり方 成績評価・修了認定を中心に」は、日弁連法務研究財団の評価作業の過程で、厳格な成績評価や修了認定のあり方について真剣な論議が続けられてき

たことを背景に、公開のシンポジウムの中で、あらためてこの問題に係る議論の提起を行うことを企図して設定されたものと考えます。ここでは、「法科大学院の社会的使命と求められる成績評価・修了認定」、「成績評価・単位認定のあり方について」、「進級制度と修了認定の仕組みのあり方について」、「成績評価・修了認定に関する認証評価のあり方、評価方法について」といった事項について、問題提起がなされ、議論が展開されました。第二部は、「法科大学院の成績評価・修了認定の現状と問題点」について、事務局の石井邦尚弁護士より論点整理がなされた後、パネルディスカッション方式で、報告・討議が行われました。ちなみに、パネリストは、浅古弘（早稲田大学法科大学院教授）、柏木昇（中央大学法科大学院教授）、日笠完治（駒澤大学法科大学院教授）、米澤健一郎（ソニー株式会社社友）の各氏でした。

日弁連法務研究財団が駒澤大学、早稲田大学の各法科大学院に対して行った認証評価は、法科大学院に対するものとしてはもとより、専門職大学院に対する認証評価としても初めてのケースでもあったことから、相当程度の社会的関心を集め、多くの参加者が全国各地から参集し、多角的視点から、熱心な討議が繰り広げられました。（文責：評価システム研究部門 早田 幸政）

### 「教育相談室」利用のお願い

当センターでは、本学の教育改善に資するため、教職員を対象とした「教育相談室」を開設し、皆様からのご相談に応じております。角間キャンパス総合教育棟南棟6階の当センター共同研究室の隣（602号室）です（『共通教育科目履修案内授業時間割表2007』186頁参照）。またご相談への対応を充実したものとするため、漸次アーカイブ資料（共同学習会や各種セミナーの録画テープ・配布資料など）を整理・保存しております。一覧が、当センターWeb上「教育相談室」（[http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou\\_rche/counsel/counsel.htm](http://www.kanazawa-u.ac.jp/faculty/daikyou_rche/counsel/counsel.htm)）に掲載されています。リストに挙がっているものは、貸出しも致します。原則的に個人の教育改善研究用としておりますので、各部局等单位でのFD等に利用される際には、別途ご相談ください。

### 高等教育に関連する学会・セミナー情報

- ・5月24日(火)15:00~17:00

国立教育政策研究所 高等教育研究部公開講演会

テーマ：University College: Creating Collaborative and Comprehensive Programs for First-Year Student Success

講師：Dr.Sharon Hamilton (Associate Vice Chancellor, Indiana University-Purdue University)

会場：国立教育政策研究所南館会議室（<http://www.nier.go.jp/homepage/kyoutsuu/frame10.html>）

参加ご希望の方は、[koutou@nier.go.jp](mailto:koutou@nier.go.jp) まで、

- ・5月24日(木)13:00~16:15

日本私学経営活性化協会研究セミナー「大学改革の在り方及び多様な学生募集戦略」

「千葉大学の大学改革の現状と課題」(宮崎清氏、千葉大学理事・副学長)

「國學院大學の取り組み」佐柳正三氏、國學院大學理事)

会場：ナジックプラザセミナールーム（東京都渋谷区神宮前5-52-2青山オーバルビル15階）

詳しい情報は、<http://www16.ocn.ne.jp/~kasseika/>

- ・5月26(土)、27日(日) 日本高等教育学会第10回大会

会場：名古屋大学教育学部・文学部講義棟（名古屋市千種区不老町）

詳細スケジュールは、<http://www.cshe.nagoya-u.ac.jp/jaher2007/>